

うらやま

たきざわ

浦山ダム、滝沢ダムの湛水状況（10月30日0時時点）

～台風22号による降雨のほぼ全量を貯留～

【台風22号の降雨】

台風22号の影響により、浦山ダム上流域での降雨は総雨量89ミリに達し、浦山ダムに流れ込んだ水の最大量は、毎秒約23立方メートルに達しました。

また、滝沢ダム上流域での降雨は総雨量85ミリに達し、滝沢ダムに流れ込んだ水の最大量は、毎秒約80立方メートルに達しました。

（※ 総雨量は28日0時から降り終りまでの値）

【浦山ダム、滝沢ダムにおける貯水量の回復状況】

今回の降雨により、浦山ダムの貯水率は80%から82%に、滝沢ダムは83%から87%に回復しました。現在も貯水量は回復中です。引き続き、貯留に努めています。

【浦山ダムにおける貯水量回復】

	降雨前（28日0時）	降雨後（30日0時）	回復状況
貯水量	4,469万立方メートル	4,606万立方メートル	137万立方メートル増加
貯水率	80パーセント	82パーセント	2パーセント増加
貯水位	EL383.72メートル	EL384.95メートル	1.23メートル上昇

【滝沢ダムにおける貯水量回復】

	降雨前（28日0時）	降雨後（30日0時）	回復状況
貯水量	4,785万立方メートル	5,026万立方メートル	241万立方メートル増加
貯水率	83パーセント	87パーセント	4パーセント増加
貯水位	EL557.59メートル	EL559.42メートル	5.83メートル上昇

※ 数値は速報値です。

※ 雨量は浦山ダム及び滝沢ダム各々の流域平均の雨量です。